

静岡国際オペラコンクール 8月浜松でイベント

コンクールへの意気込みを語る出野勉副知事
12日午後、県庁



静岡国際オペラコンクール(県など主催、静岡新聞社・静岡放送後援)の実行委員会は12日、本年度初会合を県庁で開いた。浜松市中区のアクトシティ浜松で10月28日～11月5日に行う第9回コンクールに向けた

スケジュールを決めた。同コンクールは新型コロナウイルスの感染拡大を受け、予定されていた2020年の実施を見送った。第9回は6年ぶり開催となる。会合では委員長を務める出野勉副知事が今回の参

加希望者について、33の国と地域から271人の応募があったと説明。「音楽文化を浜松から広げたい」と意気込みを語った。

告知と機運醸成のためのイベントとして8月27日に静岡文化芸術大(浜松市中区)で、過去のコンクールで入賞した歌手の公演を、8月20日にはイオンモール浜松志都呂(同市西区)で浜松シティオペラ協会による小規模コンサートを実施することを確認した。

同コンクールは本県ゆかりの国際的オペラ歌手三浦環(1884～1946年)の没後50年の96年から、3年ごと実施している。参加者は予備審査などを経て、8月に最終決定する。